

# 平成22年度試験研究体系表

(農林水産技術会議版)

平成22年7月

農業総合試験場

目 次

農業総合試験場

1	位置及び交通	1
2	組織系統図及び所掌事項	2
3	職員配置	4
4	試験研究事項	
(1)	安全で良質な農産物を生産する技術の開発	5
(2)	環境に配慮した持続的な生産技術の開発	6
(3)	農業経営を支える革新的技術及び品種の開発	11
(4)	地域の特性を生かした農業を支える技術の開発	21
5	平成21年度終了課題	23

(凡例)

(要) : 要望課題  
委託 : 委託試験  
補助 : 補助事業  
農対費 : 農作物対策費  
畜振費 : 畜産振興費  
農改費 : 農業改良普及費

[.....] 研究事項

指定 : 指定試験  
 : 22年度新規課題  
農総費 : 農業総務費  
農防費 : 農地防災事業費  
土諸費 : 土地改良諸費  
土改費 : 土地改良事業費

# 農業総合試験場

## 1 位置及び交通

### ◎ 本場

位置 〒480-1193 愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-1  
TEL: 0561-62-0085 FAX: 0561-63-0815  
交通 地下鉄東山線藤が丘駅下車、  
愛知高速交通東部丘陵線芸大通駅下車1km

### ○ 作物研究部・水田利用グループ

位置 〒446-0066 安城市池浦町境目1  
TEL: 0566-76-2141 FAX: 0566-73-5265  
交通 JR東海道本線三河安城駅下車1.2km

### ○ 園芸研究部・特産野菜グループ

位置 〒498-0003 弥富市前ヶ平二丁目49  
TEL: 0567-65-4311 FAX: 0567-65-2264  
交通 近鉄名古屋線佐古木駅下車2km

### ○ 園芸研究部・常緑果樹グループ

位置 〒443-0007 蒲郡市神ノ郷町上名取11-1  
TEL: 0533-68-3381 FAX: 0533-68-3728  
交通 JR東海道本線又は名鉄蒲郡線蒲郡駅下車3km

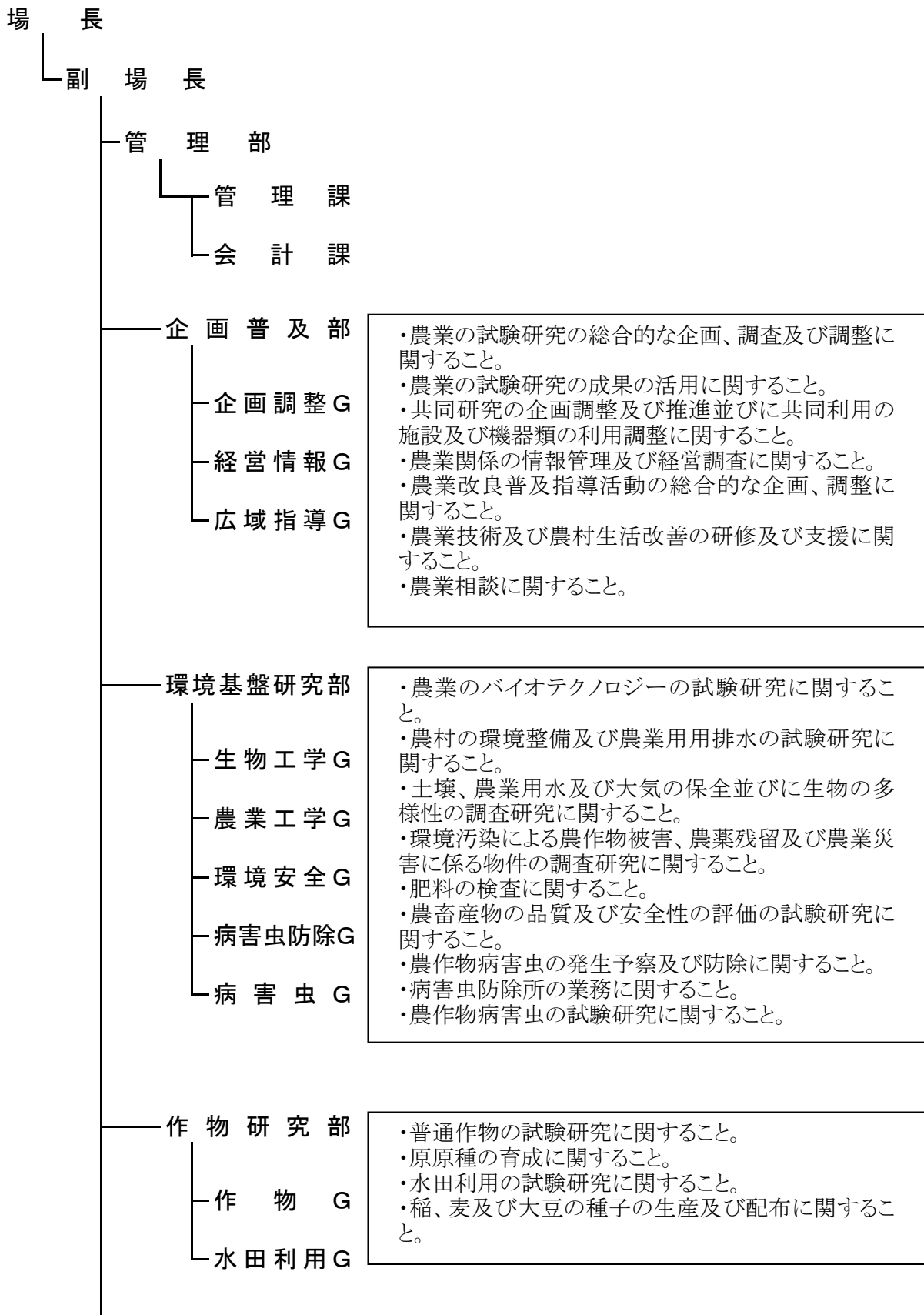
### ◎ 東三河農業研究所

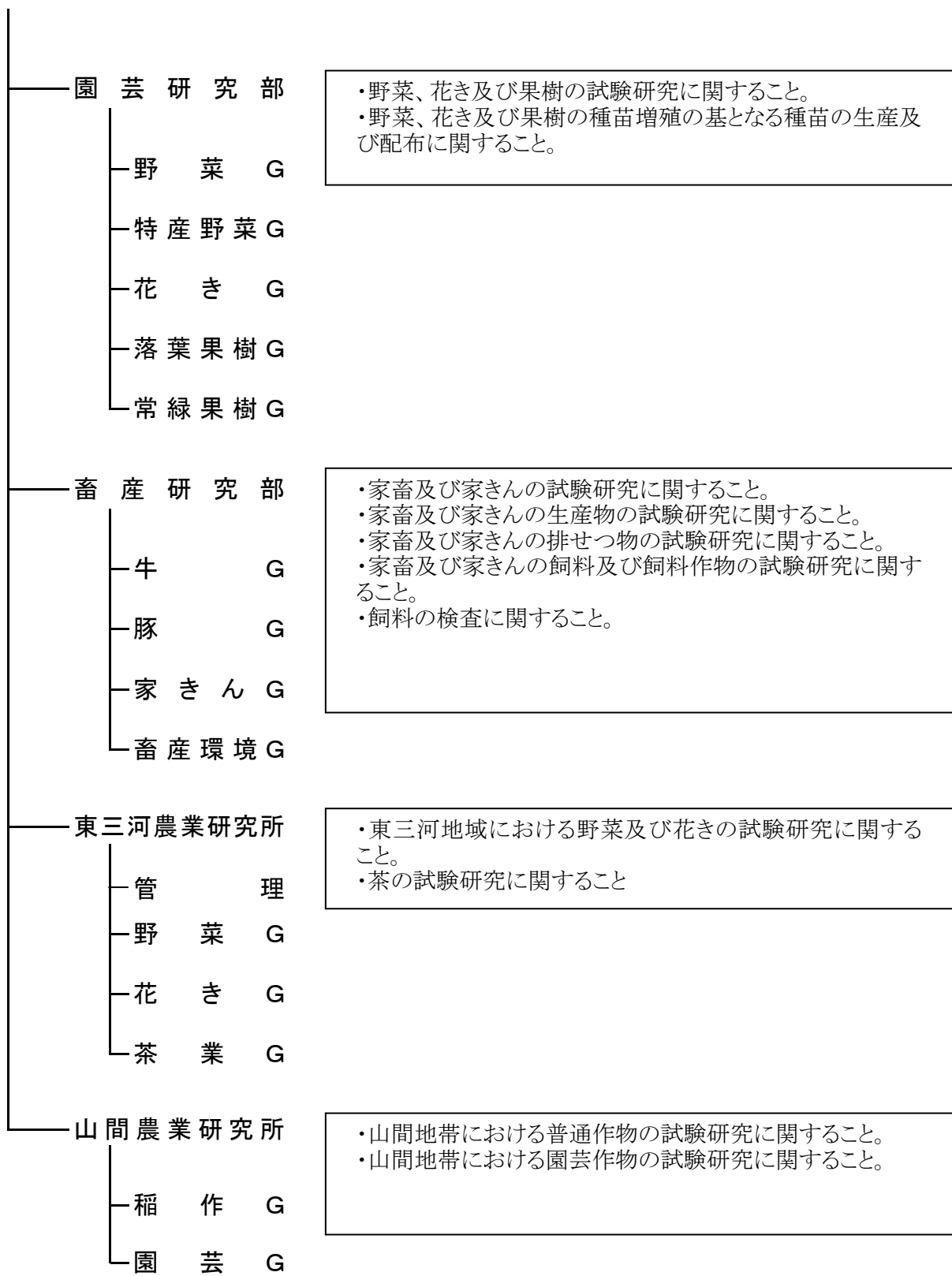
位置 〒440-0833 豊橋市飯村町高山11-48  
TEL: 0532-61-6235 FAX: 0532-61-5770  
交通 JR東海道本線又は名鉄名古屋本線豊橋駅下車、  
豊鉄バス岩田団地線岩田団地下車800m

### ◎ 山間農業研究所

位置 〒441-2513 豊田市稲武町スソガエト11  
TEL: 0565-82-2029 FAX: 0565-83-1022  
交通 名鉄三河線豊田市駅下車、  
名鉄豊田市駅から名鉄バス足助乗換豊田市バス稲武下車300m

## 2 組織系統図及び所掌事項





- ・野菜、花き及び果樹の試験研究に関すること。
- ・野菜、花き及び果樹の種苗増殖の基となる種苗の生産及び配布に関すること。

- ・家畜及び家きんの試験研究に関すること。
- ・家畜及び家きんの生産物の試験研究に関すること。
- ・家畜及び家きんの排せつ物の試験研究に関すること。
- ・家畜及び家きんの飼料及び飼料作物の試験研究に関すること。
- ・飼料の検査に関すること。

- ・東三河地域における野菜及び花きの試験研究に関すること。
- ・茶の試験研究に関すること

- ・山間地帯における普通作物の試験研究に関すること。
- ・山間地帯における園芸作物の試験研究に関すること。

### 3 職員配置

部 所 名	事務吏員	技 術 吏 員		計
		研 究	行 政	
場 長		1		1
副 場 長		1		1
管 理 部	14			14
企 画 普 及 部		10	11	21
環 境 基 盤 研 究 部		28	8	36
作 物 研 究 部		16	3	19
園 芸 研 究 部		37	3	40
畜 産 研 究 部		25	15	40
東三河農業研究所	2	14	3	19
山間農業研究所		7	2	9
計	16	139	45	200

## 4 試験研究事項

### (1) 安全で良質な農産物を生産する技術の開発

県民の健康を支える安全で良質な農産物を提供する生産技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
〔ア 安全な農作物を生産する技術の開発〕				
主要農作物の優良品種の育成・選定試験	— 水稻奨励品種育成試験(要・7海部普及、22知多普及)	21 ~ 23	作物	
	— 水稻素材開発・特性検定試験 (要・21経済連、22知多普及、西三河普及)	21 ~ 23	作物	
主要農作物奨励品種決定調査	— 奨励品種決定調査(要・11安城普及、14経済連、15新城設楽・東三河普及、16尾張・西三河・安城普及、19園芸農産課、21経済連、22知多農政・普及、西三河普及)	22	作物・稲作	
水稻主要育成品種の評価試験	— 農林水産省出願品種等の生産力・特性検定試験 (要・21経済連)	22	作物・稲作	委託
品種特性評価試験(主要農作物特性及び適応性評価試験)	— 麦・大豆の系統適応性試験(要・22知多農政・普及)	18 ~ 22	作物	指定
主要作物原種生産事業	— 奨励品種原種栽培	22	作物・稲作	農対費
	— 稲・麦・大豆奨励品種原種生産	22	水田利用	農対費
山間・中山間地向き優良品種育成試験	— いもち耐病性・良質・多収性品種育成 (要・22新城設楽普及)	18 ~ 22	稲作	指定
	— 育種素材・遺伝資源の特性評価	18 ~ 22	稲作	指定
安全な特産野菜の安定生産技術の開発	— 水耕栽培に適した新規作目の安定生産技術の確立	22 ~ 24	特産野菜	
	— 低湿地帯の特産露地野菜栽培における堆肥と緑肥利用技術の確立	22 ~ 24	特産野菜	
つまもの野菜の低コスト安定生産技術の開発	— つまもの野菜類の省エネ栽培技術の確立	22 ~ 25	野菜(東)	
農産物の安全性・品質・鮮度保持にかかわる解析	— 農作物の品質・安全性に及ぼす要因の解明 (要・22海部普及)	20 ~ 22	環境安全	
病虫害防除農薬環境リスク低減技術確立事業	— 農薬の土壌残留性と作物体への吸収特性の解明 (要・21東三河普及、経済連、農業経営課)	21 ~ 23	環境安全	補助
肥料取締事業	— 肥料取締事業	22	環境安全	農改費

### 〔イ 畜産物の安全性を確保する技術の開発〕

安全な家きん卵肉生産のための飼養衛生管理技術	— 家きんの疾病防除のための飼養衛生環境改善技術の確立	22 ~ 24	家きん	
	— 特産家きんの無投薬生産安定化技術の確立	22 ~ 24	家きん	

## (2) 環境に配慮した持続的な生産技術の開発

農業の持続的発展を支える環境保全技術や農業の多面的機能が発揮できる技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
------	------	------	--------	----

### 〔ア 環境に負荷をかけない農作物生産技術の開発〕

転換畑大豆作における帰化アサガオの効率的除草対策の確立	— 帰化雑草アサガオ類の除草対策	22 ~ 24	作物	委託
環境に配慮した作物生産支援システムの構築	— 環境に配慮した主要農作物生産支援技術の構築	21 ~ 25	作物	
環境に配慮した栽培管理技術の確立	— 環境に配慮した水稻栽培管理技術の確立 (要・14海部普及、17尾張・西三河・豊田加茂普及、19尾張・一宮支所・東三河普及、20東三河普及、21尾張・稲沢駐在・豊田加茂普及、22知多・東三河普及)	18 ~ 22	作物	
省資源型農業の生産技術体系の確立(省化学肥料型)	— 赤黄色土水田における減リン酸施肥基準の策定	21 ~ 25	作物・ 水田利用・ 環境安全	委託
露地野菜の生産安定のための生育制御技術の開発	— 土壌水分制御と窒素代謝の向上	18 ~ 22	野菜(東)	
年内どりブロッコリーの畝立て同時局所施肥機による省力栽培技術の実証(露地野菜の減肥栽培技術の確立)	— 年内どりブロッコリーの畝立て同時局所施肥機による減肥栽培技術の確立	22	野菜(園)	委託
花きの省資源・省エネ、高度環境制御(管理)システムの開発	— 花きの省資源・環境保全型システムの確立(要・21尾張普及)	22 ~ 24	花き(園)	
	— 高温性花きの省エネ管理技術の確立	22 ~ 24	花き(園)	
カンキツの効率的施肥法の開発	— カンキツの効率的施肥法の検討	22 ~ 26	常緑果樹	
各種病虫害制御技術の複合利用法の検討	— 各種防除技術の組合せによる害虫防除効果(要・21西三河普及西尾駐在、22農業経営課)	18 ~ 22	茶業	農改費
茶の高位持続的生産のための養水分管理法の検討	— 点滴栽培における液肥の種類及び施用法の確立	20 ~ 23	茶業	
	— てん茶園における土壌からの硝酸性窒素排出削減技術の開発	21 ~ 23	茶業	
リスク管理型土壌環境保全調査事業	— モニタリング調査及び有機質資源連用試験(要・19知多普及)	21 ~ 25	環境安全・ 水田利用	
	— 有機質資源施用基準設定調査	21 ~ 25	環境安全・ 作物	
農業生産に起因する環境負荷の軽減と修復技術の開発	— 環境化学物質の動態解析と浄化手法の確立(要・19農業経営課)	18 ~ 22	環境安全	
土壌由来温室効果ガス計測抑制技術実証普及事業(生産環境総合対策事業、地球温暖化対策推進分)	— 土壌由来温室効果ガス・土壌炭素調査事業	20 ~ 24	環境安全	委託
	— 有機質資材の投入に伴う温室効果ガス(一酸化二窒素)の発生量評価	22 ~ 24	環境安全	委託



研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
環境保全型農業推進事業	— 硝酸性窒素等の危害要因に配慮した農業推進	21～23	環境安全	農改費
畜産環境対策推進指導事業	— 家畜排泄物資源循環システムの確立 (要・22知多普及)	20～22	環境安全	畜振費
土地改良調査	— 農業用水水質調査	22	環境安全	工以費
新肥料等を用いた露地野菜畑における環境保全的栽培法の確立	— 新肥料等を用いた露地野菜畑における肥培管理法 (要・21田原普及)	19～23	野菜(東)	
赤黄色土露地野菜地帯における畜産由来有機性資源の循環利用に伴う環境負荷物質動態解明と環境負荷低減技術の開発	— 露地野菜畑における有機性資材の適正利用と緑肥の導入等による窒素流出抑制技術の開発	18～22	野菜(東)	指定
農業分野における温暖化緩和技術の開発	— 有機物連用土壌における窒素溶脱のモデル化と総合評価	22～26	環境安全	委託
	— 飼料稲栽培における温室効果ガス発生削減技術の開発	22～26	環境安全・作物	委託
堆肥品質評価法の確立	— 雑草種子の堆肥製造過程での死滅条件の解明	22～23	畜産環境	委託
	— 雑草種子に関する簡易判定法の確立	22～23	畜産環境	委託
農作物病害虫発生予察事業(高度発生予察技術の開発)	— 農作物病害虫の発生予察手法の開発と調査	22	病害虫	補助
総合的病害虫防除技術の確立	— 病害虫の発生生態解明と防除技術の確立 (要・16・17海部普及, 16設楽普及, 16東三河普及, 16経済連, 20農業経営課, 21尾張・知多・西三河西尾駐在・豊田加茂・東三河普及, 22東三河・田原普及)	18～23	病害虫	
新農薬の登録試験	— 殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	22	環境基盤研究部・作物研究部・園芸研究部・東三河農業研究所	委託
農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発	— 温暖地のダイズほ場における環境保全型農法と関連した生物多様性の指標生物の選抜	20～24	病害虫・環境安全	委託
農作物病害虫発生予察事業(IPMに配慮した病害虫発生予察システムの確立)	— 有害動植物発生予察事業	22	病害虫防除	農改費
	— 地域特産物の総合的な防除体系確立事業	22	病害虫防除・環境安全	農改費
	— ミバエ類侵入警戒調査事業	22	病害虫防除	農改費
	— 総合的防除体系確立推進事業(要・21農業経営課)	22	病害虫防除・病害虫	農改費
	— 防除指導	22	病害虫防除	農改費
農作物病害虫防除組織整備事業	— 病害虫防除員	22	病害虫防除	農改費
	— 植物検疫	22	病害虫防除	農改費

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
有機農業に関する技術体系事例調査	— 有機農業実践ほ場の実態調査(要・21農業経営課)	21 ~ 23	環境安全	農改費
有機農業を支える生産者と消費者の実態調査(要・21農業経営課)	消費者が認識する有機農業の価値の解明	22	経営情報	農改費
都市近郊軟弱野菜生産農家における有機農業の確	耕種的防除による農薬低減効果の検証	22	野菜(園)	農改費
地域資源を循環利用する省資源型農業の生産技術体系の確立のための研究開発(有機農業型)	物質循環機能と生物多様性を活用したゼロエミッション型有機農業稲作の科学的解明	21 ~ 25	環境安全・ 作物・ 病害虫	委託
<b>(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)</b>				
蒸気除草機を利用した土地利用型作物の難防除除草の土中種子駆除技術の開発	蒸気除草の効果発現条件の解明と大規模ほ場での連続使用に対応した蒸気除草機の開発 蒸気除草機を活用した難防除雑草技術確立とその経済評価	22 ~ 24	中核:(独)中央農研 共同:愛知農総試・ 静岡県・長野県・ (株)丸文製作所  作物・水田利用	
臭化メチル剤から完全に脱却した産地適合型栽培マニュアルの開発	各産地に適応させた脱臭化メチル栽培マニュアルの開発	20 ~ 24	中核:(独)中央農研 共同:茨城県始め9府 県・(独)農業・産業技 術総合研究機構・(株) 微生物科学研究研始 め3社等  病害虫・生工・野菜(園)	
<b>(財団法人東海産業技術振興財団助成研究)</b>				
圃場レベルでの病害診断と熱水土壤消毒による果樹土壤病害防除システムの開発	熱水土壤消毒を利用したイチジク土壤病害の防除技術 圃場レベルでの土壤病害診断技術	21 ~ 22	中核:明伸興産 共同:愛知農総試  生物工学・病害虫	
<b>(環境保全等試験研究費)</b>				
農業・農村域を発生源とする亜鉛等重金属の水域生態系に与えるリスクの評価	— 亜鉛等の農業集水域における動態の解明	20 ~ 23	(独)農環研・ (独)畜草研・ 愛知農総試  野菜(東)	
<b>(財団法人科学技術交流財団:知の拠点重点研究プロジェクト)</b>				
次世代モニタリング技術を活用した食の安全・安心技術の開発	イムノアッセイを用いた多成分同時検出法の開発	22 ~ 27	中核:名大 共同:愛知(農総試・衛 生研)・豊橋技科大・中 部大・(株)堀場製作 所・(株)島津製作所 環境安全	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
------	------	------	--------	----

〔ア 環境に負荷をかけない農作物生産技術の開発〕

(産学官連携試験研究)

高アミロース米に適した製粉及び製麺法の確立と愛知育成系統の評価	コメ新規形質の導入によるライスヌードル用水稲育種素材の開発	21 ~ 23	作物	
	高アミロース米に適した製粉法の確立	21 ~ 23	(株)西村機械製作所	
	副資源の配合等、デンプン組成に応じた製麺法の開発	21 ~ 23	(株)グリコ栄養食品	
	実機レベルの乾麺製麺法の構築	21 ~ 23	(株)大竹麵機	
イネの新たな耐冷性及びいもち病抵抗性遺伝子の解析に関する研究	NERICA品種のいもち病抵抗性評価	21 ~ 23	稲作・名古屋大学	
	日本の耐冷性品種基準イネ品種との比較によるNERICA品種の耐冷性評価	21 ~ 23	名古屋大学・稲作	
野生稻IL(イントログレッションライン)を用いた耐病性等の有用形質探索に関する研究	解析材料の交配、養成	22 ~ 23	名古屋大学	
	遺伝解析	22 ~ 23	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン	
	遺伝子解析用材料群のいもち病、耐冷性、白葉枯病、紋枯病等の抵抗性評価	22 ~ 23	稲作	
イネいもち病ほ場抵抗性の安定化に関する研究	いもち病ほ場抵抗性遺伝子Pb1の作用機作の解析のためのQTL解析と安定利用法の検討	22	(独)生物資源研・稲作	
	遺伝解析用材料群のいもち病ほ場検定による詳細	22	稲作・(独)生物資源研	
イチジク株枯病抵抗性台木を利用した生産安定技術の確立 (要・20安城普及課, 経済連, 22知多普及)	接ぎ木苗育成のための管理手法の検討	20 ~ 22	落葉果樹	
	挿し木による繁殖技術及び効率的な接ぎ木手法の	20 ~ 22	経済連	
	株枯病抵抗性台木を利用した生産性及び適応性の評価	20 ~ 22	落葉果樹	
	株枯病抵抗性台木の抵抗性効果確認	20 ~ 22	病虫害	
農耕地下層土における脱窒機能評価法の確立	下層土及び地下水の脱窒活性評価	21 ~ 22	環境安全・生物工学	
	地下水圏における脱窒関連遺伝子の解析	21 ~ 22	(独)農環研	
ヒジキ煮汁の農業資材としての活用に関する研究	ミネラル供給による植物活性効果(収量、品質)に関する調査研究	22 ~ 23	農大	
	植物病害に対する抑制効果に関する調査研究	22 ~ 23	病虫害	
	農作物等、人畜及び水産動植物への安全性確認	22 ~ 23	太田油脂	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
------	------	------	--------	----

〔イ 家畜ふん尿の処理・利用技術の確立〕

畜ふん処理施設における臭気対策技術の確立	— 敷料の適正管理による牛舎の臭気低減技術の確立 (要・19畜産課 知多並み)	21 ~ 23	畜産環境	
資源循環型エコ畜産モデル事業	— たい肥等適正農地利用促進事業	21 ~ 23	畜産環境・環境安全・広域指導	畜振費
畜産排水の資源活用技術の開発	— 畜産排水からのN・P・K回収処理技術の開発 (要・21,22畜産課)	21 ~ 23	畜産環境	

(プロジェクト研究)

微生物解析技術を活用した堆肥品質評価法の確立 (要・21畜産課,畜産協会)	堆肥化過程における変動の解明	22 ~ 24	畜産環境<主査>・生物学	
	堆肥品質評価法の確立	22 ~ 24	畜産環境・生物学	

(産学官連携試験研究)

パーラー排水の低コスト浄化処理技術の開発	— 生物膜処理法による浄化処理装置の開発及び評価	20 ~ 22	畜産環境 中央化工機(株)・富士樹脂工業(株)	
家畜ふんの堆肥化促進資材・技術の開発	牛ふんの堆肥化過程に対する米ぬか・食品加工残渣の有効活用技術の開発	21 ~ 23	畜産環境	
	堆肥に添加する米ぬか・食品加工残渣等堆肥添加資材の開発及び鶏ふん・豚ふん堆肥化への適用効果の検討及び実証	21 ~ 23	オリザ油化(株)	

〔ウ 農業の多面的機能の維持増進技術の開発〕

地盤沈下対策事業 日光川二期地区の生態調査	— カワバタモロコの生態を保全する水路工法の検証	17 ~ 24	農業工学	農防費
	— カワバタモロコの生態解明(要・18海部農林建設)	18 ~ 22	環境安全	農防費
生物多様性を保全するための農業用排水路における魚類生息条件の簡易な評価法の確立	— 魚類生息環境ポテンシャル評価法による環境配慮工法の開発及び検証(要・21西三河農林建設)	21 ~ 24	農業工学	土改費
	— スジシマドジョウ等の生息・生育環境の要因解析(要・21西三河農林建設)	21 ~ 23	環境安全	土改費
ため池改修発生土の有効利用調査	— ため池浚渫土のリサイクル技術の確立	22 ~ 24	農業工学	農防費
水田生態系ネットワーク保全向上事業	— 農村地域の魚道設置による魚類生息環境向上効果の検証	21 ~ 22	農業工学	農総費 (政策的重要経費)

〔エ 省エネルギー・省資源・リサイクル技術の開発〕

(産学官連携試験研究)

果樹園における家畜ふん堆肥のリン酸及びカリの肥効発現と果樹栽培における有効活用技術の確立	— 果樹園における家畜ふん堆肥のリン酸及びカリの肥効発現の解析	22 ~ 25	経済連	
	— 果樹の家畜ふん堆肥を用いた減肥栽培の検討	22 ~ 25	落葉果樹	

### (3) 農業経営を支える革新的技術及び品種の開発

内外の産地間競争に打ち勝つ強い経営体の育成に寄与するため、消費者ニーズに応えられる革新的な技術や新品種を開発する

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
〔ア 作物生産新技術の開発〕				
担い手の育成に資するIT等を活用した新しい生産システムの開発(水田底力プロ)	温暖地湿田の浅耕栽培を基軸とするイネ・ムギ・ダイズ水田輪作省力増収技術の確立と実証(要・19農大,園芸農産課、20一宮支所普及、22西三河農政,経済連)	19～23	作物	委託
土地利用型作物における高品質生産体系の確立	水稲の品質向上化技術の開発(要・16尾張・安城普及、17海部普及、22西三河普及岡崎駐在)	16～22	水田利用・作物	
	大豆・小麦の高品質化技術の確立(要・21海部普及,経済連)	16～22	水田利用・作物	
水稲不耕起乾田直播を核とした環境調和(次世代)型水田輪作技術	不耕起V溝直播栽培の高位安定化と環境保全型栽培技術の確立	22～24	水田利用・作物	
	輪作田における不耕起播種小麦の安定生産	22～24	水田利用・作物	
仕立て法別の茶樹の栽培管理技術の確立	被覆栽培に適した肥培管理技術の検討	17～23	茶業	
	覆い下茶園における乗用型摘採機を活用した被覆・整枝・せん枝技術の検討	22～24	茶業	
	せん茶園の省力栽培技術の確立	22～25	茶業	
かんがい排水改良技術の開発	不耕起V溝直播栽培に適した農業用排水施設の開発	22～24	農業工学	
土地改良計画調査(統制調査)	不耕起V溝直播栽培の冬季代かき・ローラ鎮圧整地法の水需要動向の解明(要・19園芸農産課、21西三河普及)	20～24	農業工学	土改諸費
愛知用水計画調査(農業用水需要量調査)	広域的なほ場整備による水需要量動向の解明	20～24	農業工学	愛知用水
営農計画管理調査	不耕起V溝直播栽培の深水無落水管理における水需要動向の解明	20～22	農業工学	農改費
	不耕起V溝直播栽培における深水無落水管理による品質向上	20～22	作物・水田利用	農改費
(産学官連携試験研究)				
水田を活用した濁水導入試験手法と濁水対策手法の開発	農業水利施設を活用した水移動と地形連鎖による水質浄化モデルの確立	22～24	農業工学・(独)農環研	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
〔イ 低コスト・高品質を実現する革新的園芸生産技術の開発〕				
施設野菜の高収益生産技術の開発	イチゴ新品種を利用した高生産技術の確立(要・20西三河・豊田加茂・東三河普及, 20経済連, 21新城設楽普)	20 ~ 22	野菜(園)	
	ナス新品種を利用した生産技術の確立(要・20西三河普及, 21海部普及, 尾張普及)	20 ~ 22	野菜(園)	
施設野菜の高生産安定技術の開発	イチゴの周年安定多収生産技術の開発(要・22豊田加茂普及)	21 ~ 23	野菜(園)	
	トマトの周年安定多収生産技術の開発	22	野菜(園)	
露地野菜の生産期間拡大と品質向上技術の確立	葉菜類の生産期間拡大と品質向上技術の確立(要・19経済連, 20園芸農産課, 東三河普及, 経済連, 21東京事務所, 経済連, 22田原普及)	22 ~ 25	野菜(東)	
	春夏作に適した露地野菜の生産安定技術の確立	22 ~ 25	野菜(東)	
園芸種苗の無病化(基核苗生産)	優良系統の選抜、無病化(要・14園芸農産課, 15経済連)	21 ~ 25	花き(園)・花き(東)	
	キク基核苗の生産	21 ~ 25	花き(園)	
花きの品質評価及び品質保持技術の開発	花きの品質評価及び品質保証技術の開発	19 ~ 23	花き(園)	
キクの低コスト・高品質生産のための生育制御技術の開発	主要一輪ギク品種における温度管理技術の確立(要・22西三河・田原普及)	22 ~ 24	花き(東)	
	白熱灯に替わる省電力ランプの効果的利用技術の確立(要・22田原普及)	22 ~ 24	花き(東)	
	ヒートポンプ冷房によるキクの品質向上効果(要・22田原普及)	22 ~ 24	花き(東)	
花きのハイテク・低ランニングコスト生産技術の開発	洋ラン類の環境制御による開花調節・品質向上対策	21 ~ 23	花き(園)	
	生理障害の対策技術の確立	22 ~ 25	花き(園)	
ブドウ・ナシ・イチジク・カキの高品質・低コスト・省力生産技術の開発	イチジクの灌水同時施肥技術の開発(要・19西三河普及, 20東三河普及, 21経済連)	18 ~ 24	落葉果樹	
	ナシ省力・軽労働整枝法の開発(要・20豊田加茂・東三河普及, 21西三河普及)	20 ~ 25	落葉果樹	
	ブドウ・カキ優良品種の省力・高品質安定生産技術の確立(要・22東三河普及)	21 ~ 30	落葉果樹	
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の開発	カンキツ新品種の早期高品質安定生産技術の確立(要・16, 18, 19東三河普及, 18知多普及, 20園芸農産課, 東三河普及)	16 ~ 24	常緑果樹	
	ハウスミカンの省エネ栽培技術の開発	21 ~ 25	常緑果樹	
ハウスミカンにおける近紫外線除去フィルムを用いたミカンハダニ防除技術の開発	ハウスミカンにおける近紫外線除去フィルムを用いたミカンハダニ防除技術の開発	22	常緑果樹	委託

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)				
業務用需要に対応した露地野菜の低コスト・安定生産技術の開発	7月どりタマネギ新作物型開発	20～22	中核:(独)野茶研 共同:栃木県始め8 県・(独)中央農研	野菜(東)
今こそチャレンジ! 国産花きの周年効率安定生産システムの構築	輪ギクの高回転周年効率生産システムの構築	20～22	中核:(独)花き研 共同:宮城始め5県・ 経済連・福岡県花卉農 協	花き(園)・花き(東)
施設園芸におけるドライミストを核とした夏季高温対策技術の確立	バラにおける夜間冷房との組み合わせ効果の検討 花壇苗のポリ乳酸製不織布ポットによる根圏冷却効果との組み合わせ効果の検討 スポット夜冷システムによる育苗とドライミストの組み合わせによるトマトの増収効果(要・22経済連) 経済性と効果の相互性の検討	21～23	中核:愛知農総試 共同:岐阜県・三重県・ 静岡県・名古屋市・ なごみスト設計・ 角田ナーセリ	花き(園)・野菜(園)
果樹の樹体ジョイント仕立てを核とした省力低コスト栽培システムの開発	イチジクの株枯病抵抗性台木を利用した樹体ジョイント仕立ての開発	21～24	中核:神奈川(農業技 術センター) 共同:愛知農総試 落葉果樹	
目指せ発病ゼロ! ウイロイドによって引き起こされるキクわい化病の防除対策技術の開発	CSVd保毒実態調査 CSVd伝染経路の遮断 発病抑制技術の確立 抵抗性育種法の開発	22～24	中核:愛知農総試 共同:京都大学・種苗 管理センター・イシグロ 農材(株)・(有)精興園	花き(園)・生物学
(農林水産省・産学官連携経営革新技術普及強化促進事業)				
革新的夏期高温対策技術の導入によるイチゴ、バラの経営改善	イチゴ短日・スポット夜冷処理システムを利用した収穫超早期化技術の検討 バラのヒートポンプ、細霧冷房を利用した秋期収量向上技術の確立 冷房等を利用した夏期高温期のハウス内環境制御シミュレーションソフト開発	22～23	広域指導(主査) 尾張・西三河・東三河 農業改良普及課 フルタ電機株式会社・ 豊橋技術科学大学 農改費	広域指導
(経済産業省 地域イノベーション創出研究開発事業)				
マルチモーダルセンサによる施設園芸生産安定支援システムの開発	マルチモーダルセンサシステムの開発と実証 収量最大化シミュレーションソフトの開発 生産ナビゲーションソフトの開発	22～23	管理法人:(株)豊橋 キャンパスイノベーション 中核:日本オペレータ (株) 共同:(株)ファルコン、 豊橋技術科学大学、 愛知県 野菜(園)、園芸	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
<b>(研究成果最適展開支援事業)</b>				
イチゴ重要病害の感染を1時間で検出できるDNA診断技術の開発	イチゴ重要病害の感染を1時間で検出できるDNA診断技術の開発	22～27	中核:愛知県	生物学
<b>(プロジェクト研究)</b>				
ミニトマト及び大玉トマトにおける袋培地栽培技術の確立 (要・20海部・東三河・渥美普及、22東京事務所、田原普及)	ミニトマトにおける袋培地栽培技術の確立	20～22	野菜(東)<主査>	
	袋培地栽培における高温期の環境・給液管理技術の確立	20～22	野菜(園)	
	袋培地栽培における導入指針の作成	20～22	経営情報	
<b>(産学官連携試験研究)</b>				
ヒートポンプを利用したバラ等花き類の省エネ環境制御技術の開発	灯油式ヒートポンプの利用技術 (要・21東三河普及、豊田加茂普及、経済連、22経済連)	20～22	花き(園)・テソーエース	
	エコモード運転のエネルギー収支 (要・21東三河普及、豊田加茂普及、経済連、22経済連)	20～22	花き(園)・日立アプライアンス	
コショウランの局所冷房による超低コスト花茎発生技術の開発	冷房効率、作業性を高める装置の改善	21～22	花き(園)・東海物産㈱	
	経営評価と現地実証	21～22	花き(園)・東海物産㈱	
カンキツ蒲郡1号(仮称)の高品質生産技術の確立	高品質生産技術の確立	22～26	常緑果樹	
	現地適応性研究	22～26	常緑果樹・JA蒲郡	
	商品性・市場性の評価	22～26	JA蒲郡	
キクの開花制御を始めとしたウイロイド機能の解明	ウイロイドバクターの作出	20～23	生物学	
	変異ウイロイドのキクへの感染と日長反応調査	20～23	京都大学	
<b>(農工連携研究促進事業)</b>				
(政策的重要経費)				
園芸植物におけるLEDの利用技術及び制御装置の開発	イチゴにおけるLEDを利用した電照技術の開発	22	野菜(園)<主査>	
	水耕栽培用新規品目の栽培技術及びLED利用技術の開発	22	特産野菜	
	生産性及び品質を高めるLEDランプ及び制御装置の開発	22	鍋清(株)	



研 究 課 題	細 目 課 題	研究期間	担当グループ	備 考
---------	---------	------	--------	-----

〔ウ 畜産生産を革新する新技術の開発〕

牛操作胚における培養・保存技術の確立	卵子の安定的なガラス化保存技術の確立 (要・17畜総セ)	22～24 牛		
牛受精卵作出の効率化技術の確立	黄体ホルモン膈内挿入製剤を用いた連続過剰排卵処理・採卵技術の確立(要・18畜総セ)	18～22 牛		
乳牛・豚における生殖機能制御物質の解明	繁殖制御を可能とするメタスチンの生理機能解明	20～23 牛・豚		委託
大型種雄牛産子の効率的短期肥育技術の確立	大型種雄牛産子の効率的短期肥育技術の確立 (要・20新城普及)	20～24 牛		
牛乳の付加価値を高める飼養管理技術の確立	乳中脂肪酸組成に及ぼす飼料中脂質含量の影響の解明(要・20渥美普及)	20～22 牛		
黒毛和種育成牛の生産手法のマニュアル化	黒毛和種育成牛の生産手法のマニュアル化 (要・22西三河農政,新城設楽普及及新城駐在)	20～24 牛		
交雑種肥育牛の付加価値を高める飼養管理技術の確立	未利用資源の飼料としての有効利用方法の開発 (要:21新城設楽普及及新城駐在)	21～25 牛		
交雑種肥育におけるビタミンAコントロール手法の開発	ビタミンA再給与方法の検討	20～22 牛		
自給飼料の効率的な給与に基づく優良後継牛生産のための育成管理技術の開発(飼料用米等水田作を活用した乳牛の飼養管理技術の開発)	地域自給粗飼料を活用した初産分娩月齢早期化のための育成管理技術の開発(要・16畜産課)	22～26 牛		委託
都市近郊型和牛放牧技術の開発	耕作放棄地での放牧が和牛の栄養生理および行動に及ぼす影響の解明(要・22西三河普及)	22～24 牛		
飼料作物の品種特性評価試験	ソルガムの系統適応性検定試験	18～22 牛		指定
飼料作物優良品種の選定試験	イタリアンライグラス奨励品種の選定試験	20～22 牛		畜振費
耕畜連携水田有効活用事業	水田有効活用モデル実証(要・22西三河農政)	21～23 広域・牛		畜振費
系統豚の飼養管理技術の確立	系統豚の交雑方法及び飼養技術の確立 (要・19,20,21,22経済連)	19～23 豚		
高能力種豚の繁殖管理技術の確立	妊娠期の栄養水準が母豚の繁殖性に及ぼす影響 (要・19,20,22経済連)	19～22 豚		
高品質・高付加価値豚肉生産技術の確立	食品残渣の配合割合、給与時期が筋肉内脂肪、肉質に及ぼす影響(要・17・18一宮普及,19渥美普及,経済連,20尾張・渥美普及,経済連,養豚協会,21畜産課,養豚協会,経済連,22経済連)	18～22 豚		
豚受精卵の凍結保存に関する研究	豚凍結保存胚移植における妊娠サポート技術の開発	18～22 豚		

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
豚人工授精の高度化に関する研究	豚凍結精液を活用した人工授精技術の検討 (要・20,21経済連)	20～24	豚	
特産家さんの飼養管理技術	採卵鶏の産卵調整技術の開発	22～24	家さん	
	高能力採卵鶏の経済能力調査	22～24	家さん	
省資源・省エネに対応した飼育管理技術の開発	省資源・省エネに対応した肉用名古屋コーチンの飼育管理技術の開発	22～24	家さん	

(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)

木材セルロース由来オリゴ糖による消化管機能向上を目指す子牛管理技術の開発	セロオリゴ糖の給与が子牛に及ぼす影響の解明と効果的な給与方法の開発	21～22	中核:千葉畜総研 共同:石川始め4県・ (独)畜草研	牛
機能性サプリメントを活用した栄養管理の高度化による高泌乳牛の繁殖性改善技術の開発	抗酸化機能物質給与による繁殖性改善効果の評価と実証	21～23	中核:(独)畜草研 共同:北農研・日産合成・富山県始め5県	牛
高受胎率が望める人工授精用豚精子の液状・凍結保存技術及び受精能評価システムの開発	受胎効率向上のための定時授精技術の開発	21～23	中核:(独)畜総研 共同:愛知県他	豚
鶏に絶食ストレスを与えない産卵調整技術の開発	採卵鶏の産卵調整技術の確立	20～22	中核:愛知農総試 共同:(独)畜草研・ (独)家畜改良七名糖 産業(株)・吉浜養鶏農協	家さん
	種鶏の産卵調整技術の確立			
	養鶏農家現地実証による大規模実用化技術の確立			

(エコフィード緊急増産対策事業(地域未活用資源飼料化確立支援事業))

地域で発生する農産物加工残さのリキッド飼料利用技術の確立	野菜残さを混合した発酵リキッド飼料の給餌方法の確立及び実証	22	事業主体:豊川宝飯地域農業研究・普及協議会 研究実施機関:愛知・日大 実用化支援機関:JAひまわり・愛知経済連・東三河普及課・(有)かねふく食品・(株)小田急サービス 豚・広域指導
------------------------------	-------------------------------	----	---

(産学官連携試験研究)

子牛ルーメン(第1胃)内壁絨毛の発達診断技術による新たな試験効果指標の確立	ファイバースコープによる絨毛発育診断指標の開発	21～22	牛・(有)近藤研究所
アニマルウェルフェアにつながる和牛放牧技術の確立	初めて放牧に出る牛に発生するストレスを軽減するため、放牧適応メカニズムを解明	21～22	牛・岐阜大学

研 究 課 題	細 目 課 題	研究期間	担当グループ	備 考
---------	---------	------	--------	-----

〔エ これまでにない優れた特性を持つオリジナル新品種の開発〕

温暖地西部向け多湿田輪換畑向き早生良質小麦品種の育成	— 早生良質のめん用小麦品種の育成	18 ~ 22 作物		指定
	— 早生パン用小麦系統の育成(要・21尾張普及)	18 ~ 22 作物		指定
	— 育種素材・遺伝資源の特性評価	18 ~ 22 作物		指定
水稻・小麦の育種高度化緊急促進試験	— 育成系統の玄米・子実成分による評価	18 ~ 22 作物・稲作		指定
施設野菜における新品種の育成	— 高品質・耐病性野菜の品種育成 (要・18尾張普及、19海部普及、20西三河普及、21尾張普及、 経済連、22尾張普及、経済連)	22	野菜(園)	
	— 有用な育種素材の選抜と特性評価	22	野菜(園)	
栄養繁殖性特産野菜の無病化優良種苗の開発	— フキ日持ち性系統の育成と無病化	15 ~ 22 野菜(園)		
低コストで質の良い加工業務用農産物の安定供給技術の開発	— スライス用等の業務用に適した省力型トマト品種の育成	18 ~ 22 野菜(園)		委託
野菜特性検定試験	— 新規育成系統の特性及び適応性検定	18 ~ 22 野菜(園)		指定
園芸種苗基核苗生産事業	— イチゴ無病苗増殖	22	野菜(園)	
	— フキ無病苗増殖	22	野菜(園)	
	— ジネンジョ無病苗増殖	22	園芸	
花きのオリジナル新品種の開発	— カーネーションの新品種育成 (要・20経済連、21経済連)	22 ~ 25	花き(園)	
	— デンドロビウムの新品種育成(要・16知多普及)	17 ~ 22	花き(園)	
	— バラの新品種育成(要・20経済連)	20 ~ 26	花き(園)	
業務需要に対応したキク品種育成	— 育成系統の安定生産技術(要・17経済連、19東三河・渥美普及、経済連、20園芸農産課、渥美普及、経済連、21尾張普及、稲沢駐在・西三河・東三河・田原普及、経済連)	21 ~ 23	花き(東)	
	— 一輪ギク品種の育成 (要・13経済連、14園芸農産課、経済連、15経済連、18園芸農産課、19一宮支所・西三河普及、20海部普及、21経済連、22経済連)	21 ~ 25	花き(東)	
	— スプレーギクの新品種育成 (要・16東三河普及、経済連、18園芸農産課)	22 ~ 25	花き(東)	
花き特性検定試験	— キク等新品種の地域適応性検定	18 ~ 22	花き(園)	指定
ブドウ等落葉果樹の優良品種の育成及び選定	— ブドウ・ナシ・ギンナン品種の育成(要・20尾張普及)	19 ~ 29	落葉果樹	
	— 落葉果樹の品種適応性比較 (要・15新城普及、東三河普及、20尾張普及)	19 ~ 29	落葉果樹	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
カンキツの優良品種の育成及び選定	カンキツ類の新品種育成(要・17東三河普及)	12～31	常緑果樹	
	施設栽培に適したカンキツ新品種の選定(要・16東三河普及、19東三河普及、21田原普及)	16～24	常緑果樹	
	カンキツの品種適応性比較	19～29	常緑果樹	
繁殖性に優れたランドレー ス種系統豚の開発	繁殖性に優れたランドレース種の閉鎖群育種による系統造成(要・15養豚農協、18・19経済連、20経済連、養豚協会、21畜総セ)	15～22	豚	
繁殖性に優れた大ヨーク シャー種系統豚の開発	繁殖性に優れた大ヨークシャー種の閉鎖群育種による系統造成(要・22畜産課、畜総セ、経済連)	22～29	豚	
卵用名古屋コーチンの改良	卵用名古屋コーチンの卵質改良(要・20畜産課、畜総セ、経済連)	20～24	家きん	
	卵用名古屋コーチンの性能調査(要・20畜産課、畜総セ、経済連)	20～24	家きん	
高品質な肉用鶏の育種改良	肉質に優れた肉用名古屋コーチンの系統造成	16～23	家きん	
育種素材家きんの改良と保 存	育種素材家きんの改良維持と生殖細胞による保存	21～27	家きん	
<b>(プロジェクト研究)</b>				
耐暑性に優れる黄色輪ギク 品種育成と迅速普及要因 の解析(22尾張普及稲沢駐在)	耐暑性、芽無し性を有する黄色輪ギク品種の育成	21～23	花き(東)	
	夏秋系品種における不時発蕾等対策技術の確立	21～23	広域指導<主査>・ 花き(東)	
	実用性に優れる輪ギク品種育成手法の確立	21～23	広域指導	
<b>(産学官連携試験研究)</b>				
早生性を重視したイチゴ促 成栽培用オリジナル品種の 育成	交配、選抜	22～24	野菜(園)・経済連	
	特性検定	24	野菜(園)・経済連	
	現地適応性試験	24	野菜(園)・経済連	
遺伝子導入により新形質を 付与した観賞用花きの有望 系統選抜と環境安全性評価	導入形質の実効性の確認と個体選抜	21～23	生物学・福花園(株)	
	導入遺伝子の存在様式と安定性の確認	21～23	生物学・福花園(株)	
	閉鎖系・特定網室における形質評価と優良系統選抜	21～23	生物学・福花園(株)	
イオンビーム照射によるキク とカンキツの変異誘導及び 優良個体の選抜	イオンビーム照射したキク及びカンキツ苗の育成と形質評価・一次選抜	22～24	生物学	
	キク照射個体の栽培と形質評価・二次選抜	22～24	花き(東)	
	トゲ無しカンキツ個体の形質評価	23～24	常緑果樹	
	キク及びカンキツ培養苗へのイオンビーム照射	22～24	(独)原研	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
夏秋系スプレーギク品種の育成	交配及び採種	18～22	花き(東)	全農
	一次～三次選抜	18～22	花き(東)	全農
	現地適応性試験・拡大展示・市場性評価	18～22	花き(東)	
デンドロビウム・フォーミディブルの新品種育成及び栽培管理技術の確立	新品種育成	17～22	花き(園)	
	栽培管理技術の確立(要・20豊田加茂普及)	17～22	花き(園)	花き連
萎凋細菌病抵抗性および花持ち性に優れたカーネーション品種の育成に関する研究	育種素材の開発	18～22	(独)花き研	花き(園)
	品種の育成	18～22	花き(園)	(独)花き研
ファースト系黄化葉巻病抵抗性トマト品種の育成(要・20東三河, 渥美普及課, 経済連)	F1組み合わせ能力検定	20～22	野菜(園)	愛三種苗(株)
	生産力検定	20～24	野菜(園)	愛三種苗(株)
	病害抵抗性検定	20～24	野菜(園)	生物学
	現地適応性検定	23～24	野菜(園)	愛三種苗(株)
抵抗性遺伝子を集積した黄化葉巻病耐病性丸玉トマト品種の育成(要・21東三河普及課)	F1組み合わせ能力検定	20～22	野菜(園)	タキイ種苗(株)
	生産力検定	20～22	野菜(園)	タキイ種苗(株)
	病害抵抗性検定	20～22	野菜(園)	生物学
	現地適応性検定	22～23	野菜(園)	タキイ種苗(株)
<b>[オ 気候温暖化から農業を守る技術・品種の開発]</b>				
異常気象に対応した果樹の高品質・安定生産技術の開発	果樹園における高温対策技術の開発(要・22尾張・西三河普及岡崎駐在)	21～25	落葉果樹	
	果樹の効率的かん水方法の確立	21～25	落葉果樹	
(プロジェクト研究)				
水稻高温耐性遺伝子の解析及び高温耐性系統の育成	高温耐性QTL解析	22～24	作物<主査>	生物学
	高温耐性系統の選抜	22～24	作物	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
〔アイエ 共通〕				
育種目標に連鎖するDNAマーカーの開発と細胞操作による育種素材の作出	育種目標とする形質に連鎖するDNAマーカー及びマーカー簡易化技術の開発	19 ~ 23	生物学	
	遺伝子導入及び変異誘導による新たな育種素材の作出	20 ~ 24	生物学	
遺伝子解析技術を利用した農作物等の診断技術の開発	農作物の品種特異的及び機能性に関連する遺伝子の解析	21 ~ 25	生物学	
	病害虫及び土壌微生物等の診断技術の開発	16 ~ 23	生物学	
パン加工適性を高める遺伝子を判別できるLAMPマーカーの開発と東海地域向け硬質小麦品種の育成(水田底カプロ)	グルテン及びデンプン組成に関与する遺伝子のLAMPマーカーの開発	22 ~ 26	生物学	委託
	東海地域の硬質小麦に適したグルテン及びデンプン組成の解明	22 ~ 26	作物・生物学	委託
	東海地域向きの高品質硬質小麦系統の育成	22 ~ 26	作物・生物学	委託

#### (4) 地域の特性を生かした農業を支える技術の開発

地域農業を活性化する技術、農産物を通じた都市と農村の交流を支援する技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
------	------	------	--------	----

##### 〔ア 中山間地域の条件を生かした水稻高付加価値化技術の開発〕

三河山間部における特産—良食味米の安定生産技術の確立 米の安定生産技術の確立		20～22	稲作	
水陸稲の特性検定試験	いもち耐病性検定	18～22	稲作	指定
	縞葉枯病抵抗性検定	18～22	作物	指定
政策ニーズ合致したイネ新品種の開発	いもち病圃場抵抗性、縞葉枯病、ツマグロヨコバイ等を集積したコシヒカリ型品種の開発	20～24	作物・稲作・ 生物学	委託
自然変異を利用したイネ実験系統群の作出	温暖地における染色体断片置換系統群の葉いもち抵抗性評価	20～24	稲作	委託
地域マネジメント手法の研究	米価低迷期における水田作経営の課題と発展条件の解明 (要・19新城普及、21園芸農産課、22豊田市農政課)	19～22	経営情報	

##### 〔イ 地域資源を活用した園芸新品目と栽培技術の開発〕

都市近郊産地における特産野菜の安定生産技術の確立	直売向け特産野菜の作付体系と安定生産技術の確立	20～22	特産野菜	
	無加温ハウスを主に利用した新規野菜等の安定生産技術の確立	22～24	特産野菜	
菜の花類生産技術の確立	搾油に適したナタネの省力栽培技術の確立 (要・21食育推進課、22食育推進課)	22～24	特産野菜	農対費 (政策的重要経費)
	品種組合せによる景観の長期保持技術の確立	22～24	特産野菜	農対費 (政策的重要経費)
山間露地園芸作物の生産安定技術の開発	特産露地野菜・花きの生産安定(要・19新城設楽普及、22西三河普及岡崎駐在、豊田市農政課)	22～26	園芸	
山間施設園芸作物の生産安定技術の開発	施設野菜・花きの生産安定 (要・19新城普及、21新城設楽普及、22新城設楽普及)	22～26	園芸	
早熟性なたねの広域適応性評価と栽培技術の開発 (水田底力プロ)	早熟性なたねの広域適応性評価と栽培技術の開発	22～26	特産野菜	委託
農業技術体系化・調査研究事業 (広域重点調査研究)	開発技術の現地適合性の解析	22	広域指導・ 関係普及課	農改費
	新品種の現地適応性の解析	22	広域指導・ 関係普及課	農改費
	資材高騰、気候温暖化に対応できる現地適合技術の開発	22	広域指導・ 関係普及課	農改費

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)				
ジベレリン処理を多面的に—最適なジベレリン処理方法の開発 活用したヤマノイモの画期的な生産技術の開発		21～23	中核:秋田県立大 共同:東北大・(地独) 青森県産技セ野菜研・ 秋田県農林水産技セ 農試 園芸	
(加工・業務用果実需要対応産地育成事業)				
果実加工品の試作品製作 等調査	隔年交互群状結実法の開発 「筆柿」の受粉制御による種なし果生産技術 一斉収穫法の開発	22	中核:愛知県	落葉果樹
(産学官連携試験研究)				
温室ミカン優良系統の育成	優良系統の栽培特性把握 優良系統の商品性・市場性の評価	17～24	常緑果樹	17～24 JA蒲郡



## 5 平成21年度終了課題一覧

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
作物	栽培	環境に配慮した栽培管理技術の確立	・直播水稻の除草法確立		作物	作物
作物	栽培	水稻不耕起乾田直播を核とした次世代型水田輪作技術	・不耕起V溝直播栽培の高位安定化と環境保全型栽培技術の確立 ・輪作田における不耕起播種小麦の安定生産		作物	水田利用作物
作物	栽培	大規模水田営農を支える省力・低コスト技術の確立	・駆動式鎮圧機による水稻不耕起V溝直播栽培技術 ・大豆摘心による管理技術の開発		作物	作物
作物	栽培	かんがい排水改良技術の開発	・磁歪式水位計の応用技術	・第66回農業農村工学会京都支部研究発表会 ・H21成果情報 ・「愛知の土と水」第22号	基盤	農業工学
作物	栽培	稲の高温障害対策調査	・農業用水の活用と水需要動向の解明 ・灌漑水の掛け流しによる品質向	・H21成果情報	基盤 作物	農業工学 作物 水田利用
野菜	栽培	安全な特産野菜の安定生産技術の開発	・水耕栽培に適する特産葉菜類の安定生産技術の確立 ・低湿地帯の特産露地野菜栽培におけるバイオマスと緑肥利用技術の確立	カバークロップ研究 vol.4	園芸	特産野菜
野菜	栽培	つまもの野菜の安定生産技術の開発	・つまもの野菜類の袋培地による安定生産技術の開発	愛知農総試研報41	東三	野菜
野菜	栽培	露地野菜の生産期間拡大と品質向上技術の確立	・ブロッコリー、キャベツ等の生産期間拡大と品質向上 ・裸地防止のための夏作物の生産安定	園芸学会平成21年度秋季大会	東三	野菜(東)
野菜	栽培	都市近郊産地における特産野菜の安定生産技術の確立	・無加温ハウスを主に利用した軟弱野菜類等の安定生産技術の確立	園芸学研究第6巻別冊2.210	園芸	特産野菜
野菜	栽培	山間特産露地野菜の生産安定	・ジネンジョ主要品種・系統の生産性と品質特性		山間	園芸
野菜	栽培	菜の花類生産技術の確立	・茎葉を食用とするナバナ安定生産技術の確立 ・搾油に適したナタネ品種の選定と栽培技術の確立 ・品種組合せによる景観の長期保持技術の確立	愛知農総試研報40	園芸	特産野菜
花き	栽培	キク的好適栄養条件の解明と合理的施肥技術の開発	・養分条件と切り花形質・品質との関係解明		東三	花き(東)
花き	栽培	花きの省資源・省エネ栽培管理技術の開発	・新規開発資材の花きにおける適応性の評価 ・鉢花等高温性花きの省エネ管理技術の確立	愛知農総試研報40	園芸	花き(園)
花き	栽培	キクの生産性向上のための生育制御技術の開発	・キクの周年安定生産のための親株養成技術 ・キクの消費増進のための鮮度保持・出荷技術	愛知農総試研報38	園芸 東三	花き(園) 花き(東)
花き	栽培	花きのハイテク高品質高生産技術の開発	・新規花きの生態特性の解明	園芸学会雑誌第75巻別冊2	園芸	花き(園)
花き	育種	花きのオリジナル新品種開発	・カーネーションの新品種育成	平成21年度研究成果情報	園芸	花き(園)
花き	育種	業務需要に対応したキク品種改良	・スプレーギクの新品種育成		東三	花き(東)
花き	栽培	山間花き栽培の生産安定	・山間地に適した鉢花の選定と安定生産技術 ・山間地におけるキクの高品質・多収生産技術	愛知農総試研報40	山間	園芸
果樹	栽培	カンキツの効率的施肥法の開発	・ハウスマシンの効率的施肥法の検討	平成18年度関東東海北陸果樹部門の研究成果情報	園芸	常緑果樹

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
果樹	栽培	モモ・ナシの樹形・樹体管理法の開発	・モモ低樹高栽培技術の確立		園芸	落葉果樹
果樹	栽培	カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の開発	・ハウスミカンでの早期加温栽培における着花安定技術の確立	平成21年度関東東海北陸果樹部門の研究 成果情報	園芸	常緑果樹
牛	飼養	育種価別の和牛肥育方法の開発	・脂肪交雑育種価を加味した高級和牛肉生産技術の確立		畜産	牛
牛	飼養	稲わらに替わる粗飼料給与技術の確立	・肥育期におけるストロー系粗飼料給与試験	第92号短報(2008)、 研究報告41号(2009)	畜産	牛
牛	飼養	自動搾乳システムを用いた飼養技術の検討	・搾乳牛における粗飼料の増給がTMR摂取量に及ぼす影響の解明	愛知農総試研報40	畜産	牛
牛	飼養	交雑種肥育におけるビタミンAコントロール手法の開発	・ビタミンAコントロール時期の前進化による影響調査	愛知農総試研報41	畜産	牛
牛	飼養	安全な未利用農地等放牧技術の確立	・都市近郊での放牧に必要な条件の解明	日本家畜管理学会 (2009)、愛知農総試 研報41	畜産	牛
家さん	飼養	家さんの疾病防除と環境衛生	・家さんの疾病予防技術の確立 ・鶏の生理的特性に応じた飼養管理技術の確立	愛知農総試研報39	畜産	家さん
家さん	飼養	無投薬特産鶏生産管理技術	・生菌剤等を応用した疾病防除技術の確立	愛知農総試研報41	畜産	家さん
家さん	環境	環境負荷物質低減化技術の開発	・肉用鶏の環境負荷物質低減技術の確立		畜産	家さん
家さん	飼養	特産家禽の飼養管理技術	・高品質卵生産鶏の経済的能力調査		畜産	家さん
茶業	栽培	各種病害虫制御技術の複合利用法の検討	・樹体栄養と病害虫発生との関係の解明		東三	茶業
茶業	栽培	仕立て法別の茶樹の栽培技術の確立	・覆い下茶園における乗用型摘採機を活用した被覆・整枝・せん枝技術の検討		東三	茶業
共通	環境	リスク管理型土壌環境保全調査事業	・有機物の施用に伴う土壌環境の変化と作物の生育		基盤	環境安全
共通	環境	農業生産に起因する環境負荷の軽減と修復技術の開発	・砂質土壌地帯におけるリンの動態及び水質条件の分析		基盤	環境安全
共通	環境	土壌由来温室効果ガス	・メタン発生抑制技術確立・普及実証事業	環境に優しい農業技術説明会（水田土壌由来温室効果ガス計測・抑制技術実証普及事業東海ブロック説明会）	基盤 作物	環境安全 作物
共通	環境	集落排水汚泥等有機物資源の利用促進事業	・汚泥肥料の成分実態及び変動 ・施用来歴と重金属蓄積実態 ・汚泥肥料の施用量と作物の安全性農業用水水質調査	平成21年度愛知県農林水産部報告書「農業集落排水汚泥の資源循環促進に関する報告書」	基盤	環境安全
共通	環境	水田生態系ネットワーク保全向上事業	・農村地域の魚道設置による魚類生息環境向上効果の検証 ・水田の生物多様性を評価するための最適指標の確立	H22成果情報	基盤 作物	農業工学 作物 環境安全
野菜	栽培	イチゴ苗重要病害を1時間で診断できる技術の開発	・炭疽病菌、萎黄病菌を特異的に検出するLAMPマーカーの開発 ・炭疽病菌、萎黄病菌の病原性の判定 ・イチゴ健全苗の育成		基盤 園芸	生物学 病害虫 野菜(園)
花き	育種	遺伝子導入による花きの育種素材作出	・新たな花色を持つ花きの作出		基盤 園芸	生物学 花き(園)
共通	環境	農薬のドリフト防止対策	・農薬のドリフト防止対策と防除効果	平成22年度農薬飛散防止対策協議会において発表	基盤 園芸	病害虫 病害虫防除 園芸研究部
作物	経営	地域マネジメント手法の研究	・大規模水田作経営体の発展条件解明	「農業経営研究(日本農業経営学会誌)」(第48巻第1号2010.6発行)	企画	経営情報

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
有機	経営	有機農業を支える生産者と消費者の実態調査	・有機農業の生産性・経済性の解明	農業経営課HPで公開予定(現在調査対象農家と調整中)	企画	経営情報
野菜	環境	都市近郊軟弱野菜生産農家における有機農業の確立	・網掛け栽培による殺虫剤低減効果の検証		園芸	野菜(園)
野菜	栽培	東海地域の露地キャベツ作における「うね内部分施用技術」の確立	・「うね内部分施用技術」の実用性評価 ・「うね内部分施用技術」の改良 ・環境負荷影響調査		東三	野菜(東)
共通	栽培	空気膜構造等革新技術導入による省エネ技術の確立と経営改善	・省エネ技術の実証・組み立て ・省エネ装置、省エネ技術の普及推進 ・キク加温栽培における変温管理技術の確立		東三 普及	広域指導 野菜(東) 花き(東)
家さん	繁殖	東海地域を中心とする希少な遺伝資源鶏の保存及び活用技術の開発	・効率的な胚盤葉細胞の凍結保存と生殖系列キメラ率向上技術の開発		畜産	家さん
豚	飼養	単味の食品残さを活用した発酵リキッドフィーディング技術の確立	・発酵バイプロ液と配合飼料食品残さとの混合発酵リキッド飼料調整手法の確立	愛知農総試研報42、第92回日本養豚学会、平成21年東海畜産学会秋季大会	畜産	豚 広域指導
作物	栽培	水田の有効利用によるバイオエタノール開発	・バイオエタノール原料として最適な作目の選定 ・水田作におけるバイオエタノール原料の効率的な生産技術 ・バイオエタノール原料としての品質評価と経営収支の算定		作物 山間 基盤 企画	作物 稲作 環境安全 経営情報
豚	飼養	肉豚におけるリサイクル飼料給与の有効性	・肉豚へのリサイクル飼料給与技術の開発 ・肉豚へのリサイクル飼料給与と豚ふんから発生するにおいの関連の解明	愛知農総試研報41、平成21年度実用化技術研究会	畜産	豚 畜産環境
果樹	栽培	カンキツ及びナシに適した新規肥効調節型肥料の開発	・肥効調節型肥料の設計と試作 ・試作肥料による栽培試験 ・試験結果の解析と試作肥料の設計調整	平成21年度果樹実用化技術研究会 平成21年度試験研究成果情報	園芸	落葉果樹 常緑果樹
茶業	栽培	茶園の早期成園化における二価鉄の施用効果とその作用機作の解明	・改植茶園における二価鉄の茶樹に対する効果 ・二価鉄の施用が可給態鉄の動態に及ぼす影響	東三河農業研究所成果発表会	東三	茶業
家さん	繁殖	名古屋コーチン卵のDNAによる遺伝的特性の解明	・鶏卵からの効率的なDNA抽出法の開発 ・名古屋コーチン卵のDNA遺伝情報の究明		畜産	家さん
共通	育種	イオンビーム照射によるイチジクとキクの変異誘導及び優良個体の選抜(要・21尾張普及)	・イチジクとキク組織培養苗への照射方法の検討と照射苗の育成 ・イチジク照射個体の栽培及び形質評価と一次選抜 ・一次選抜したイチジク変異個体の栽培及び形質評価と二次選抜 ・キク照射個体の栽培及び形質評価と一次選抜	I.Asami, et al., TIARA Annual Report 2008 (2009) 78.	基盤 園芸 東三	生物工学 落葉果樹 花き(東)
作物	育種	小麦遺伝資源の耐湿性に関わる形質の解明と作用力の評価	・耐湿性検定ほ場を用いた生産力検定	日本作物学会第228回講演会	作物	作物
家さん	育種	高品質肉用鶏「新・三河地どり」の開発	・高品質肉用鶏「新・三河地どり」の開発		畜産	家さん
作物	育種	遺伝資源を利用したいもち病圃場抵抗性に関する研究	・ほ場抵抗性の評価及び実用特性の評価	育種学研究 12巻(別1):148, 2010	山間	稲作
果樹	栽培	ハウスミカンにおける代替燃料を利用した低コスト暖房方式の実用性評価	・RPF暖房機と重油暖房機の併用運転時の実用性評価	平成21年度園芸学会東海支部研究発表会	園芸 普及	常緑果樹 広域指導

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
野菜	栽培	機能性野菜の開発とそれを活用した加工食品の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康増進に有効な成分を多く含む機能性野菜の選定とその成分を高める栽培技術の開発</li> <li>機能性野菜を活用した加工食品の試作</li> </ul>	リーフレット「野菜の機能性を活用するための栽培と加工方法」	園芸 東三	野菜(園) 野菜(東)
共通	栽培	施設園芸分野におけるインテリジェントハウスの開発と実証	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITを活用した精密制御技術の開発と実証</li> <li>インテリジェントハウスの開発と栽培実証</li> </ul>	農工連携研究促進事業における研究成果発表会(H22.3.25)	園芸 東三 企画	野菜(園) 野菜(東) 園芸 経営情報 花き(園)
花き	育種	愛知県オリジナルのバラ新品種協働育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺伝資源の協働収集</li> <li>新品種育成のための協働システムの構築</li> </ul>		園芸	花き(園)
果樹	栽培	カキ「早秋」の栽培安定化技術の協働開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地提案技術の体系化</li> <li>協働システムの構築と栽培安定化技術の協働開発</li> </ul>		園芸	落葉果樹
作物	栽培	温暖化条件を利用した高生産性稲作技術の協働開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地提案技術の現地実証</li> <li>高生産技術体系の構築</li> </ul>	日本作物学会第229回講演会	作物	作物